

VMware Cloud Foundation: Management and Operations (VMware Cloud Foundation : 管理と運用)

コースについて

この3日間のコースでは、カスタマイズと管理を含む、VMware Cloud Foundation™ のハイブリッド インフラストラクチャおよびクラウド インフラストラクチャの管理機能と運用機能について説明します。このコースでは、VMware Cloud Foundation のアーキテクチャ、およびライセンス、証明書、ストレージ、ネットワークの管理について説明します。また、ワークロード ドメイン、可用性、ライフサイクル管理、トラブルシューティングについても説明します。

コース全般として VMware Cloud Foundation 4.0.1 の使用および構成方法について学習します。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- VMware Cloud Foundation アーキテクチャについて説明する
- SDDC Manager を使用したオペレーション タスクを実行する
- VMware Cloud Foundation と VMware vSphere® のユーザー ロールについて説明する
- VMware Cloud Foundation を使用してユーザーとパスワードを管理する
- VMware Cloud Foundation コンポーネントの証明書ローテーションを管理する
- Active Directory との統合を使用して、証明書の生成とローテーションを自動化する
- ワークロード ドメインについて説明する
- VMware Cloud Foundation のワークロード ドメインを管理する
- VMware Cloud Foundation で使用する VMware NSX-T™ を管理する
- アプリケーション仮想ネットワーク (AVN) のユースケースを理解する
- vSphere with Tanzu の要件に対応する
- VMware Tanzu™ 対応ワークロード ドメインを持つ vSphere を展開する
- ワークロード ドメインの VMware vSAN™ ストレージを管理する
- vSAN のストレージ ポリシーを作成する
- クラウド ネイティブ ストレージを理解する
- VMware Cloud Foundation における事業継続性対策の重要性を説明する
- VMware Cloud Foundation コンポーネントの適切なバックアップとリストアのワークフローの計画を立てる
- VMware Cloud Foundation ワークロード ドメインでストレッチ クラスタを実装する

対象者

VMware Cloud Foundation の実装と管理を担当する上級システム管理者、システム インテグレーターおよびコンサルタント

前提条件

このコースを受講するには、VMware vSphere 環境のシステム管理経験があるか、次のいずれかのコースを修了している必要があります。

- [VMware vSphere: Install, Configure, Manage \(VMware NSX-T Data Center : インストール、構成、管理\)](#)
- [VMware vSphere: Optimize and Scale \(VMware vSphere : リソース管理とパフォーマンス\)](#)

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)

使用製品

- VMware Cloud Foundation 4.0.x
- VMware vSphere 7
- VMware NSX® Data Center 3

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 VMware Cloud Foundation の概要

- VMware Cloud Foundation 4 ソリューションの説明
- VMware Cloud Foundation 4 アーキテクチャの説明
- VMware Cloud Foundation 4 コンポーネントの特定
- VMware Cloud Foundation 4 トポロジーの説明
- VMware Cloud Foundation 4 の用語の定義

3 導入後の運用

- VMware Cloud Foundation と VMware vCenter® Server Single Sign-On の統合
- VMware Cloud Foundation のユーザー アカウントの構成
- VMware Cloud Foundation のパスワード管理
- VMware Cloud Foundation の 2 つの役割の説明

4 ライセンス

- VMware Cloud Foundation インベントリへのライセンス キーの追加
- ライセンス キーの割り当て
- ライセンス キーの削除
- 期限切れライセンスの更新

5 ワークロード ドメインの管理

- ワークロード ドメインの定義
- ワークロード ドメインの作成、拡張と削除
- ワークロード ドメインの複数クラスタのユースケースの説明
- ワークロード ドメインのストレージ オプションの管理
- ワークロード ドメインで使用するネットワーク プールの計画と実装
- 複数のワークロード ドメインとマルチクラスタ オプションの比較

6 VMware Cloud Foundation ネットワークと NSX-T

- VMware Cloud Foundation における NSX-T 自動化の説明
- 管理ドメインにおける NSX-T の説明
- アプリケーション仮想ネットワーク (AVN) について
- 展開パラメーター シートにおける AVN の使用
- その他の AVN の使用について
- SDDC Manager による NSX Edge クラスタ展開の自動化

7 Kubernetes 対応ワークロード ドメイン

- vSphere with Tanzu の説明
- vSphere with Tanzu のコンテナ、ポッド、スーパーパイザー クラスタの説明
- ネームスペースの構成
- VMware Cloud Foundation ワークロード ドメインでの vSphere with Tanzu の実装

8 VMware Cloud Foundation のストレージ管理

- vSAN アーキテクチャとコンポーネントの識別
- VMware Cloud Foundation における vSAN クラスタの拡張方法の説明
- ストレージ ポリシーと VMware Cloud Foundation の vSAN クラスタの連携についての説明
- 補助ストレージとしての外部ストレージの説明
- クラウド ネイティブ ストレージの説明
- vSphere with Tanzu によるクラウド ネイティブ ストレージの利用の説明

9 VMware Cloud Foundation の証明書管理

- 証明書の初期展開状態の説明
- SDDC 証明書ローテーションの管理
- 証明書作成オプションの説明
- Active Directory を使用した証明書ローテーションの説明
- SDDC Manager を使用した証明書署名要求 (CSR) の作成

10 ライフサイクル管理

- ライフサイクル管理における SDDC Manager の役割の説明
- VMware Cloud Foundation 4 で利用できるさまざまな LCM オプションの説明
- アップグレードの前提条件とアップグレードの事前確認プロセスの説明
- VMware Cloud Foundation ソフトウェアおよびコンポーネントのアップグレード
- VMware vRealize® Suite Lifecycle Manager™ の役割の説明

11 VMware Cloud Foundation のトラブルシューティング

- SOS コマンドを使用した健全性チェックとログ バンドル操作の実行
- ベスト プラクティスを使用したサービス リクエストの作成
- ログ ファイルとトークン ID を使用した、障害が発生したワークフローのトラブルシューティング
- 適切な手続きを使用したサービスの再開

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、
japan-education@vmware.com までお問い合わせ
ください。



ヴァイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に厳に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。